

インターナショナル新書

『しごと放浪記』

自分の仕事を見つけない人のために』

森まゆみ（作家、編集者、元『谷根千』発行人）

定価：968円（10%税込み）

体裁：新書判／248ページ

発行：集英社インターナショナル（発売：集英社）

ISBN：978-4-7976-8081-2

勤められない人、勤まらない人、

フリーランスを目指す人も必読。

編集者、地域雑誌発行人、

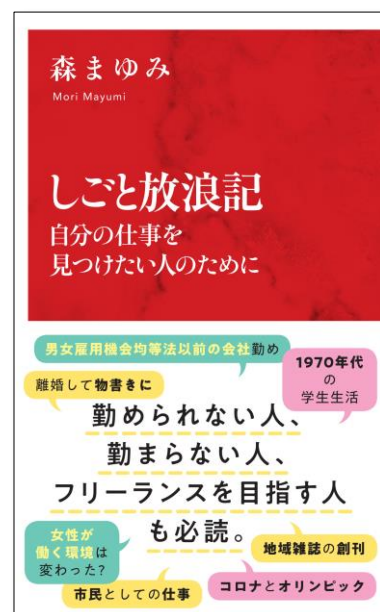
そして、書き手として今に至るフリーランスの日々。

仕事の一本道、脇道、遠回りの道…。

思いがけない妊娠、出産、育児を抱えて女の人生は割り切れない。

著者が常に切り開いてきた「しごと放浪」の道を自伝的に語る。

今、仕事について考え、悩む、すべての人へのヒントがここに。



8月6日(金)発売



作家、編集者。1954年生まれ。出版社勤務を経て1984年、地域雑誌『谷中・根津・千駄木（谷根千）』を創刊。「地域雑誌」を越えた人気を得、谷根千を訪れる人が急増。並行して東京の歴史的建物の保存・活用を続ける。『鷗外の坂』（中公文庫）、『「青鞥」の冒険』（集英社文庫）、『子規の音』（新潮文庫）、『「五足の靴」をゆく 明治の修学旅行』（平凡社）、『路上のポルトレ 思い出す人びと』（羽鳥書店）など著書多数。

どうやったら自分の好きなことを仕事にできるのか。
若い人々のお役に立てることはないか、と考えて、
特に二〇代での悪あがきを中心に
小さな経験を書き留めることにしました。（本文より）

——目次より抜粋——

- 第一章 均等法以前の女子学生 一九七三～七七
- 第二章 P R 会社に潜り込み、出版社に転職
- 第三章 赤坂の出版社で編集の仕事を覚える
- 第四賞 もう一度学び直す 東京大学新聞研究所へ
- 第五章 出産、子育て、保育園
- 第六章 地域雑誌『谷根千』の船出
- 第七章 離婚して物書きになる 一九九一
- 第八章 講演、テレビから保存運動まで
- 第九章 女性が大切にされない地域は消えていく
- 第一〇章 あとは町で遊ぶのみ

※ぜひ貴媒体にてご紹介をご検討いただけますと幸いです。下記までお問い合わせください。

【本書のお問い合わせ先】

集英社インターナショナル

電話03-5211-2630 公式サイト <https://www.shueisha-int.co.jp>